

# 遠野市長記者懇談会(平成30年1月25日) 発表項目

■日時 平成30年1月25日(木) 11:00~12:00  
■場所 市役所本庁舎 多目的大会議室

## 【発表項目】

- 1 第158回芥川賞受賞 若竹千佐子さんへの遠野市民栄誉賞贈呈について (資料 No. 1)
- 2 チャタヌーガ市への公式訪問団派遣に係る報告について (資料 No. 2)
- 3 市民センター等利用促進に係る「4者連携協定」について (資料 No. 3)
- 4 稲荷下第二地区土地区画整理事業の完成について (資料 No. 4)
- 5 遠野市空家等対策協議会の設立について (資料 No. 5)
- 6 遠野緑峰高校教職員 文部科学大臣 優秀教職員表彰の受賞について (資料 No. 6)

## 今後の主要行事、お知らせなど

- (1) 香港トップセールスへの参加について (お知らせ No. 1)
- (2) 年末年始の主要観光施設への入込状況について (お知らせ No. 2)
- (3) 平成30年度市民税・県民税(国民健康保険税)の申告相談について (お知らせ No. 3)
- (4) 遠野市立博物館 平成29年度冬季特別展「遠野のひな人形」について (別添チラシ)

## 第158回芥川賞受賞 若竹千佐子さんへの 遠野市民栄誉賞贈呈について

### 【発表の要旨】

遠野市出身の若竹千佐子さんの『おらおらでひとりいぐも』が、第158回芥川賞を受賞しました。

遠野市では、若竹さんの栄誉をたたえ、遠野市民栄誉賞を贈ります。

### 【発表の内容】

#### 1 遠野市民栄誉賞に決定

若竹千佐子さんは、2018年1月に第158回芥川賞を受賞し、2017年9月には第54回文藝賞（河出書房新社主催）も受賞しています。これらをたたえ、顕彰するものです。

※表彰式等の日程は、未定です。

#### 2 受賞者紹介

1954年遠野市上郷町生まれ。釜石南高校（現在の釜石高校）を経て、1977年岩手大学教育学部を卒業。結婚後、30歳で上京。50代から本格的に小説を書き始めました。

千葉県木更津市在住。

#### 3 若竹さんの遠野への思い

（遠野市立図書館トークイベント「私と本の出会い」昨年12月24日開催から）

「私は言葉にこだわりたい、だから私が語る言葉は東北の言葉。自分の言葉です。」  
「遠野は離れているから懐かしく、強く思い出されるもの。身に備わったものが脈々と伝わってくるもの。上郷町にある六角牛山に住んでいた末裔です。遠野がいいと思ってしまう根っからの東北人で体の隅々まで染み付いたもの。遠野が好きだったから楽しく書いてきました。」



担当	総務部総務課（菊池 享(トホ)） 電話 0198-62-2111（内線 111） 遠野文化研究センター文化課(佐々木) 電話 0198-62-2340（内線 320）
----	--

## これまでの遠野市民栄誉賞受賞者

広く市民に敬愛され、市民に明るい希望と活力を与えることに顕著な業績があった方を表彰する「遠野市民栄誉賞」は、これまでに3件の個人・団体が受賞しています。

### 1 菊池新吉、利三兄弟（平成9年2月17日）

全日本代表として活躍し、第76回天皇杯全日本サッカー選手権大会においてヴェルディ川崎（当時）の優勝に大きく貢献した。

### 2 岩手県立遠野高等学校サッカー一部（平成18年1月22日）

第84回全国高等学校サッカー選手権大会において、岩手県勢としては初の国立競技場のピッチに立ち、第三位という成績を収めた。

### 3 岸田袈裟さん（平成19年11月3日）

アフリカで30年以上にわたって栄養指導や保健衛生活動に取り組み、現地の生活改善と日本文化の普及に大きく貢献した。



遠野市記者発表資料  
平成30年1月25日  
市民センター生涯学習スポーツ課

## チャタヌーガ市への公式訪問団派遣に係る報告について

### 【発表の要旨】

昨年9月15日に姉妹都市締結したアメリカ合衆国・テネシー州・チャタヌーガ市へ公式訪問団を派遣しました。

公式訪問団の活動内容について、詳細をお知らせします。

### 【発表の内容】

#### 1 チャタヌーガ市での活動内容

公式訪問団によるチャタヌーガ市での活動内容は、次のとおりです。

- (1) チャタヌーガ市長、チャタヌーガ遠野友好委員会グループ関係者等への答礼
- (2) 長年、教育交流に協力いただいているコマツアメリカ等日本企業へのお礼及び視察
- (3) 中高生交流に係る受入校（CSAS校、CSLA校）へのお礼及び視察
- (4) 中高生による教育交流の拡大に加えて、他分野における交流のあり方について協議した。
- (5) 遠野市及び『遠野物語』について、チャタヌーガ市民等約120人に紹介した。
- (6) 両市長等による記念樹を植樹した。
- (7) 遠野市職員の長期派遣研修に係る受入れについて依頼した。

#### 2 派遣先 アメリカ合衆国・テネシー州・チャタヌーガ市

#### 3 スケジュール

- (1) 派遣期間 平成30年1月9日（火）から14日（日）まで
- (2) 派遣日程 4泊6日

#### 4 公式訪問団員（6名）

No.	所属・肩書き等	氏名	備考
1	遠野市長	本田 敏秋	団長
2	遠野市議会議長	新田 勝見	
3	(一財)遠野市教育文化振興財団副理事長	菅沼 隆子	
4	遠野市総務部長	鈴木 惣喜	
5	遠野市文化研究センター主任	糠森 千明	
6	『遠野物語』英訳者、元UCLA教授	ロナルド・A・モース	現地で合流

#### 5 報告会 公式訪問団及び中学生海外派遣団による報告会を次により開催します。

- (1) 日 時 平成30年2月5日（月）午後4時から午後6時まで
- (2) 場 所 遠野市役所本庁舎 3階多目的大会議室

※ 上記報告会に加えて、市長による遠野テレビでの報告を予定しています。

担当	市民センター生涯学習スポーツ課（石田、長門） 電話 0198-62-4413（内線215）
----	--

(参考資料)

## 1 チャタヌーガ市のプロフィール

テネシー州東部、ジョージア州との州境に位置する。人口は約17万人で、テネシー川の豊かな流れと、自然に囲まれた都市です。

市名は、先住部族チェロキー族の言葉で「岩が迫りくる場所」という意味です。

かつては、金属や化学工業等が盛んな工業都市でしたが、1960年代に大気汚染が深刻化し、全米で最も大気汚染のひどい都市とされました。1970年代には、工場の閉鎖に伴って、浮浪者が増え治安が悪化しましたが、この状況を改善するため、官民一体の再開発が行われました。

その取組により危機を脱し、1996年には米大統領賞として「持続可能な開発をする街」の表彰を受けています。

現在は、公害対策として「電気バス」が市内を巡回し名物となっているほか、市内で生産も行っており、国外への輸出も手掛けています。

観光名所は、世界最大級の淡水魚水族館や他州を一望できるルックアウトマウンテン、大小様々な岩石や植物が見られるロックシティガーデン等があります。

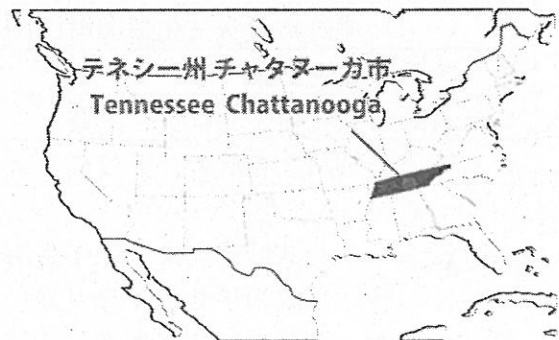
また、日系企業（小松製作所）の工場やドイツの自動車メーカーが進出する等、雇用機会が確保され、「全米で特に住み良い都市のひとつ」として成長しています。

## 2 これまでの交流

- (1) はじまり 平成元年度、遠野高校と遠野緑峰高校から海外交流の素案を受領
- (2) 高校生交流 平成2年度、市内2つの高校が、米国の国際教育交換協議会からの推薦により、チャタヌーガ市にあるCSAS校と姉妹校の締結。その後、同市内のCSLA校も加わっている。  
平成3年3月、高校生（10名）を派遣
- (3) 中学生交流 平成11年度、初めて中学生（8名）を派遣
- (4) 市民交流 平成14年度、市民訪問団（16名）を派遣
- (5) その他の交流 平成19年8月、市内小・中学校での英語指導の助手として、教育委員会に外国語指導助手（ALT）を招へい。  
平成28年9月、一般財団法人遠野市教育文化振興財団に、国際化支援員（アレックス・ヒューイさん）を招へい。
- (6) 交流人数（平成29年4月1日現在）

(単位：人回)

区分	派遣	受入
高校生	206	81
中学生	151	
一般	117	30
総人数	474	111





遠野市記者発表資料  
平成 30 年 1 月 25 日  
市民センター生涯学習スポーツ課  
市民センター市民協働課

## 市民センター等利用促進に係る「4者連携協定」について

### 【発表の要旨】

市民センターエリア及び各地区センター等において、関連する4団体が「連携協定」を結ぶことにより、より一層の施設の利用促進と地域の活性化を図ります。

### 【発表の内容】

#### 1 協定を締結する団体

- (1) (一財)遠野市教育文化振興財団
- (2) (株)遠野施設管理サービス
- (3) (一社)遠野みらい創りカレッジ
- (4) 遠野市

#### 2 協定の目的

市民センターエリア及び各地区センター等において、お互いのノウハウ及びマンパワーを理解し尊重しながら、各種事業において効率的に連携協力し、各施設の利用促進を図ることにより、さらなる「人づくり」「地域づくり」「健康づくり」に取り組みます。

#### 3 主な取り組み

- (1) 「人づくり」
  - ① 遠野市教育文化振興財団・遠野みらい創りカレッジ・遠野市との人事交流  
(遠野市 → 遠野市教育文化振興財団・遠野みらい創りカレッジへ派遣、  
遠野市教育文化振興財団 → 遠野市へ派遣：チャタヌーガ市へ長期派遣等)
  - ② 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会におけるホストタウン登録（以下「ホストタウン登録」という）によるブラジルとの交流の促進
  - ③ チャタヌーガ市との「姉妹都市締結」による国際交流推進・グローバル人材育成
  - ④ 市民センター及び各地区センターにおける生涯学習講座の拡充
- (2) 「地域づくり」
  - ① ホストタウン登録による「共生社会」（バリアフリー化、多言語化）の実現
  - ② ホストタウン登録による体育施設の整備  
(ブラジル・視覚障害者5人制サッカーチーム事前合宿等誘致のための施設整備)
- (3) 「健康づくり」
  - ① 健康スポーツプログラムの推進
  - ② 競技スポーツの推進及びスポーツ・ツーリズムの推進

※正式な協定書の取り交わしは、2月中に行う予定です。

担当	市民センター（石田） 市民センター生涯学習スポーツ課（朝倉） 市民センター市民協働課（佐々木） 電話 0198-62-4413（内線 200）
----	--



遠野市記者発表資料  
平成30年1月25日  
環境整備部都市計画課

## 稲荷下第二地区土地区画整理事業の完成について

### 【発表の要旨】

遠野小学校の南側の区域で実施していた稲荷下第二地区土地区画整理事業が完成し、完成記念式典並びに祝賀会を開催しますのでお知らせします。

### 【発表の内容】

#### ◆完成記念式典・・・市主催

- |      |                       |
|------|-----------------------|
| 1 日時 | 平成30年2月11日(日) 午前11時から |
| 2 場所 | あえりあ遠野 交流ホール          |
| 3 内容 | 式辞・祝辞・経過報告            |

#### ◆完成記念祝賀会・・・実行委員会主催

- |      |                    |
|------|--------------------|
| 1 日時 | 平成30年2月11日(日) 正午から |
| 2 場所 | あえりあ遠野 交流ホール       |

#### ◆事業概要

施行者 : 遠野市  
施行面積 : 19.7ha  
事業期間 : 平成12年度～平成34年度 (清算期間5年含む)  
補助期間 : 平成11年度～平成27年度  
減歩率 : 28.81%  
総事業費 : 47億2千万円  
権利者数 : 216人  
換地処分の日 : 平成30年3月16日 (予定)

担当	環境整備部都市計画課 (奥寺) 電話 0198-62-2111 (内線541)
----	--



## 遠野市空家等対策協議会の設立について

### 【発表の要旨】

平成30年1月18日に第1回遠野市空家等対策協議会が開催され、今後、空家等対策計画を策定し、当市の課題解決に向けた空き家対策への取組を推進します。

### 【発表の内容】

人口減少や少子高齢化など社会情勢が変化するなか、全国的に空き家問題が表面化しています。

空き家の中には適切な管理が行われず、防災・防犯・衛生・景観等の面で地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすものもあり、今後ますます増加すると予測され、空き家問題が深刻化することが懸念されています。

本市においても、平成24・25年度に区長会の協力により状況調査を実施し、平成28年度には空き家の現地調査並びに意向調査を行っています。

今後、調査結果を踏まえ、学識経験者、市民代表、まちづくり団体及び関係行政機関からの委員で組織する「遠野市空家等対策協議会」において様々な視点で意見交換を行いながら、適切な管理の推進と併せて空き家の利活用といった視点からの取組を総合的・計画的に進める「遠野市空家等対策計画」を策定します。

### 1 協議会委員

市長、学識経験（法務1、不動産2、建築1、福祉1 計5人）、地域住民団体（1人）、まちづくり関係団体（2人）、行政機関（1人） 合計10人

### 2 今後のスケジュール

今年中に協議会を4回程度開催し、年内に「遠野市空家等対策計画」を策定する。

担当	環境整備部都市計画課（奥寺） 電話 0198-62-2111（内線541）
----	--





百年の縁を  
100年続く絆に  
永遠の日本のふるさと遠野

遠野市記者発表資料  
平成30年1月25日  
教育委員会事務局 中高連携サポート室

## 遠野緑峰高校教職員 文部科学大臣 優秀教職員表彰の受賞について

### 【発表の要旨】

県立遠野緑峰高校の教職員のみなさんが、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた教職員組織として、「平成29年度文部科学大臣優秀教職員表彰」を受賞しましたのでお知らせします。

### 【発表の内容】

#### 1 「文部科学大臣 優秀教職員表彰」について

##### (1) 表彰の趣旨等

平成18年度から、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた全国の国公立学校（大学、高等専門学校を除く。）の現職の教職員（校長等の管理職を除く。）を対象に、文部科学大臣が表彰を行っています。

今年度は、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた734人（国立22人、公立692人、私立20人）の教職員と、38の公立学校の教職員組織が受賞しました。

##### (2) 表彰式について

平成30年1月15日（月）に、東京大学安田講堂において表彰式が行われ、同校の阿部伸校長が出席し、表彰状の贈呈を受けました。

#### 2 遠野緑峰高校の実践活動内容

##### (1) 実践分野

「地域連携・協働の推進」

##### (2) 活動内容

廃棄されていた資源を「ポップ和紙」として再生利用できることを実証したことで、ポップ生産の新たな魅力を地域内外に伝えるとともに、産学官民が連携して、ポップ農家の生産意欲の拡大や所得の向上、新たな担い手づくりなど、現状農家の課題解決の拠点となった。

参考：文部科学省ホームページ

([http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/30/1400110.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/30/1400110.htm))

担当	教育委員会事務局 中高連携サポート室(澤村) 電話 0198-62-4412 (内線 286)
----	---



百年の縁を  
100年続く絆に  
永遠の日本のふるさと遠野

お知らせ No. 1

遠野市記者発表資料  
平成30年1月25日  
産業振興部商工観光課

## 香港トップセールスへの参加について

### 【発表の要旨】

遠野市及び市内関係団体で構成する遠野のもの・こころ海外交流推進委員会では、平成30年2月4日から花巻・遠野・平泉観光推進協議会が実施する「香港トップセールス」に参加し、市から飛内副市長をはじめ市内関係団体合わせて7人が香港を訪問します。

### 【発表の内容】

#### 1 目的

岩手県南地域において、台湾に次ぐインバウンド市場重要地域の香港において、官民一体となった観光情報の発信により、相互交友関係を構築するとともに魅力ある旅行商品を造成・販売促進させることを目的に実施するもの。

#### 2 日程・訪問先

##### (1) 日程

平成30年2月4日（日）～2月7日（水）

##### (2) 訪問先

香港

#### 3 市内からの参加者

所属	職	氏名
遠野市	副市長	飛内 雅之
〃 商工観光課	主任	立花 正行
(一財) 遠野市教育文化振興財団	スタッフ	脊戸 千明
(一社) 遠野市観光協会	副会長	前川 敬子
〃	専務理事	運萬 勇
(一社) 遠野ふるさと公社	統括部長	堀内 朋子
(株)遠野	総支配人	照井 徹

※ 飛内副市長は2月6日（火）まで

#### 4 主な用務

- (1) 香港主要旅行会社への送客に係る御礼及び送客の要望  
訪問先：EGLツアーズ、JNTO
- (2) 最新広域観光情報・民間施設情報を提供するセミナーの開催
- (3) 香港旅行会社との相互情報交換を構築する情報交換会の開催
- (4) 香港主要旅行会社への訪問活動

#### 5 特記事項

##### ・ 訪問団について

遠野市・花巻市・平泉町管内の首長、観光協会長、観光・宿泊施設、郷土芸能団体、行政担当者及び岩手県担当者など計27人で構成。

担当	産業振興部商工観光課（鈴木） 電話 0198-62-2111（内線312）
----	--

## 年末年始(12/29~1/3)の主要観光施設への入込状況について

### 【発表の要旨】

年末年始期間の市内の主要観光施設(宿泊・神社・寺含む)への入込者数は約4万5千人で、昨年比約3千人の減であった。

### 【発表の内容】

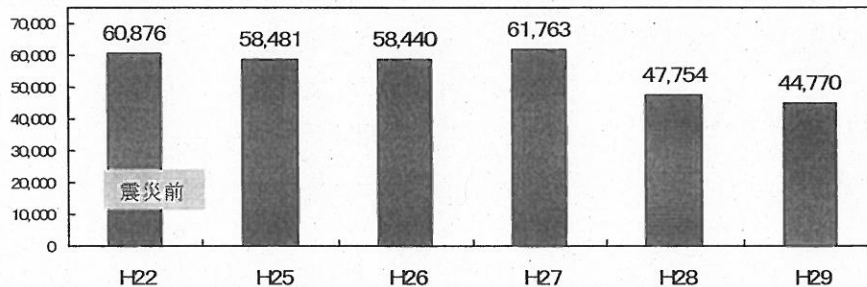
期間中は天候に恵まれましたが、入込は減となりました。

市内年末年始のイベントを網羅したイベントカレンダーを作成し、観光協会HPや観光客が立ち寄る遠野駅前、観光協会内への掲出等に取り組みましたが十分な告知に至らず、入込減の要因となったと考えられます。

しかし、宿泊は増加しており、宿泊施設から観光施設への誘導等施設間の連携体制の構築も必要であるため、昨年末設立した「遠野市観光推進協議会」でオール遠野の連携体制づくりと効果ある情報発信に取り組んでいきます。

## 主要観光施設への入込数 約4万5千人 (対前年比3千人減)

◇過去同期間(12/29~1/3)の主要観光施設の入込状況(単位:人)



◇主要観光施設の入込状況

(単位:人)

施設名	今期	前年	前年比
市街地施設 (旅の蔵遠野、とおの物語の館、物産館「赤羽根蔵」)	397	435	91.3%
郊外施設 (遠野ふるさと村、伝承園、たかむろ水光園)	2,262	2,617	86.4%
道の駅 (道の駅遠野風の丘、道の駅みやもり)	13,855	16,586	83.5%
産直施設 (産直ともちゃん、夢産直かみごう)	1,026	761	134.8%
小計 ①	17,540	20,399	86.0%
宿泊施設(あえりあ遠野・たかむろ水光園)	370	340	108.8%
神社・寺 (遠野八幡宮・早池峯神社・南部神社・福泉寺)	26,860	27,015	99.4%
小計 ②	27,230	27,355	99.5%
全体計 ①+②	44,770	47,754	93.8%



遠野市記者発表資料  
平成30年1月25日  
総務部 税務課

## 平成30年度市民税・県民税(国民健康保険税)の申告相談について

### 【発表の要旨】

平成30年度市民税・県民税(国民健康保険税)の申告相談を受付します。

### 【発表の内容】

市民税・県民税(国民健康保険税)の申告相談を市内10会場で受付します。

### 1 期日

平成30年2月6日(火)から3月15日(木)までの33日間

### 2 時間・会場等

日程	受付時間	受付地区	対象行政区	会場
2月	6 火 9:00 ~ 16:00	宮守町	1・3・5	ふるさと交流館
	7 水 9:00 ~ 12:00	鱒沢	2・4・6	
	8 木 9:00 ~ 16:00	小友町	1・2・4	小友地区センター
	9 金 9:00 ~ 15:00		3・5	
	11 日 9:00 ~ 16:00	綾織町	2・3・4・7	綾織地区センター
	12 月 9:00 ~ 15:00		1・5・6	
	13 火 9:00 ~ 16:00	附馬牛町	3・4・6・7	附馬牛地区センター
	14 水 9:00 ~ 15:00		1・2・5	
	15 木 9:00 ~ 16:00	土淵町	5・7・8	土淵地区センター
	16 金 9:00 ~ 16:00		2・6・9	
	17 土 9:00 ~ 12:00		1・3・4・10	
	19 月 9:00 ~ 16:00	上郷町	1・5・7	上郷地区センター
	20 火 9:00 ~ 16:00		3・4・9・10	
	21 水 9:00 ~ 15:00		2・6・8	
	22 木 9:00 ~ 16:00	青笹町	2・3・8	青笹地区センター
	23 金 9:00 ~ 16:00		1・4・5	
24 土 9:00 ~ 12:00	6・7			
26 月 9:00 ~ 16:00	宮守町 宮守	3・5	みやもりホール (ギャラリー)	
27 火 9:00 ~ 16:00		2・4・7		
28 水 9:00 ~ 12:00		1・6		
3月	1 木 9:00 ~ 16:00	宮守町	1・3・4・5・7	達曽部多目的研修集会施設 (達曽部地区センター)
	2 金 9:00 ~ 12:00	達曽部	2・6	
	3 土	松崎町	3・4・6・7	遠野市役所とぴあ庁舎 (2階大会議室)
	5 月		2・5	
	6 火		1・8	
	7 水	遠野町	1・4・9・11・12	
	8 木		2・6・10・13・14	
	9 金		3・5・7・8・15	
	10 土	全 町		
	12 月			
	13 火			
	14 水			
	15 木			

担当 総務部税務課 (佐々木)  
電話 0198-62-2111 (内線132)

# 遠野のひな人形

遠野市立博物館平成二十九年 冬季特別展

初公開

次郎左衛門雛



2018

2.9

金

3.11

日

- 入館料 一般 300 円 / 高校生以下 150 円  
(20 名様以上の団体の場合、お一人様 50 円引)
- 会 場 遠野市立博物館 企画展示室
- 時 間 午前 9 時～午後 5 時  
(入館は午後 4 時 30 分まで)
- 休館日 3 月 5 日

- ◆関連講座 ギャラリートーク
  - 第 1 回 平成 30 年 2 月 23 日 (金)  
午前 10 時～午前 10 時 30 分
  - 第 2 回 平成 30 年 3 月 2 日 (金)  
午後 1 時 30 分～午後 2 時
- 遠野のひな人形の展示解説を行います。



遠野市立博物館  
TONO MUNICIPAL MUSEUM

〒028-0515 岩手県遠野市東館町 3-9  
TEL.0198-62-2340  
<http://tonoculture.com/>